

議事2 人権啓発市民講演会の開催について（案）

目 的	「第2次瑞浪市人権施策推進指針」策定初年度の特別啓発活動
対 象 者	市民等
講 師	ドリアン助川（作家、詩人）
演 題	生きることの、もうひとつの意味（仮）
内容（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリアン助川氏の人生や、ハンセン病を背景とした小説「あん」の執筆に関するエピソード、生きるということ、生きる意味 等について ・新型コロナウイルス感染症に関する差別 等について ・映画「あん」主演の故・樹木希林氏や、監督の河瀬直美氏のエピソード

■講師プロフィール

1962年東京生まれ。

明治学院大学国際学部教授。

早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。

日本ペンクラブ常任理事。長野パラリンピック大会歌『旅立ちの時』作詞者。

早稲田大学卒業後、1990年にバンド「叫ぶ詩人の会」を結成。ラジオ深夜放送のパーソナリティとしても活躍。担当したニッポン放送系列『正義のラジオ・ジャンベルジャン』が放送文化基金賞を受賞。バンド解散後、2000年からニューヨークに3年間滞在し、日米混成バンドでライブを繰り広げる。

帰国後は明川哲也の第二筆名も交え、本格的に執筆活動を開始。著書『あん』、『線量計と奥の細道』など、著書多数。

小説『あん』は河瀬直美監督により映画化され、2015年カンヌ国際映画祭のオープニングフィルムとなる。また、小説はフランス、イギリス、ドイツ、イタリアなど13言語に翻訳されており、2017年、フランスの「DOMITYS文学賞」と「読者による文庫本大賞」の二冠を得る。